

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

石川県志賀町 富来病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	9	-	ド I 訓	救 臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
19,178	7,345	第1種該当	-	10 : 1

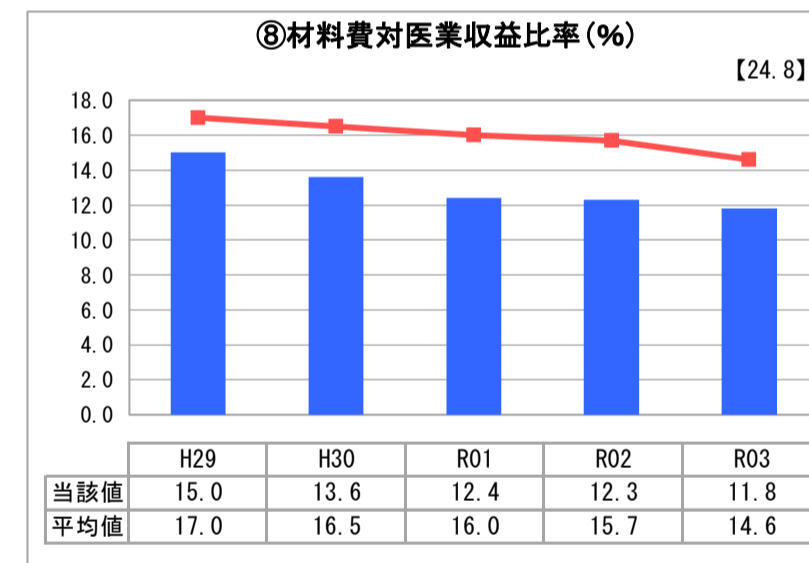
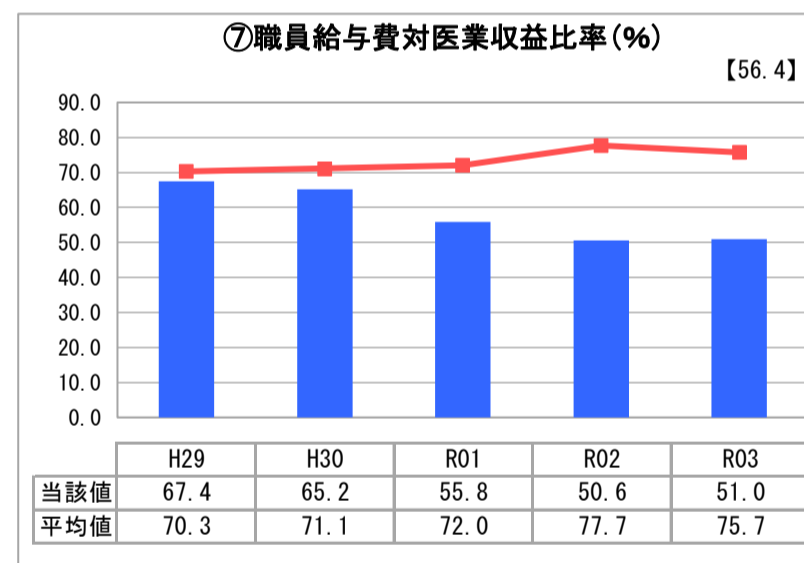
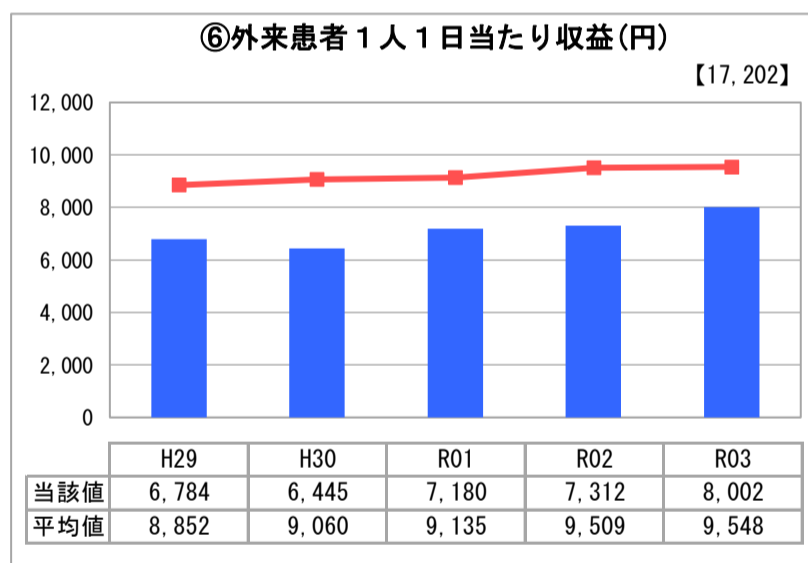
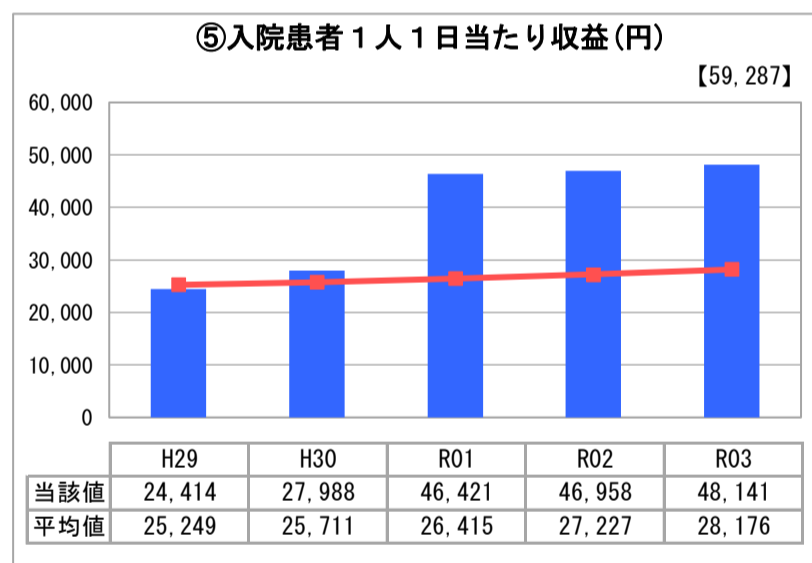
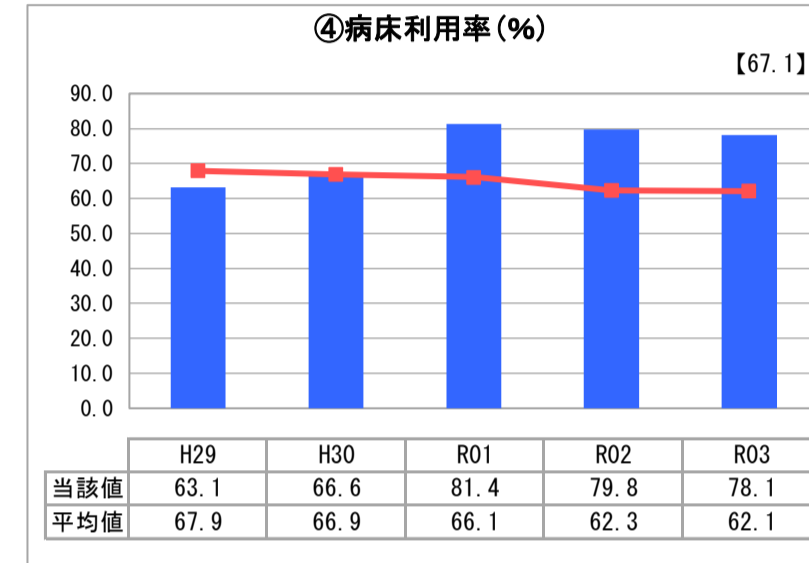
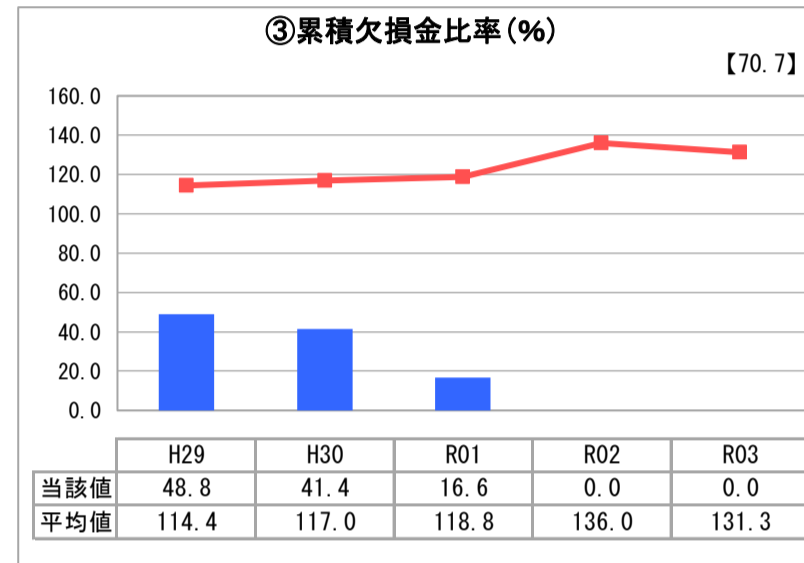
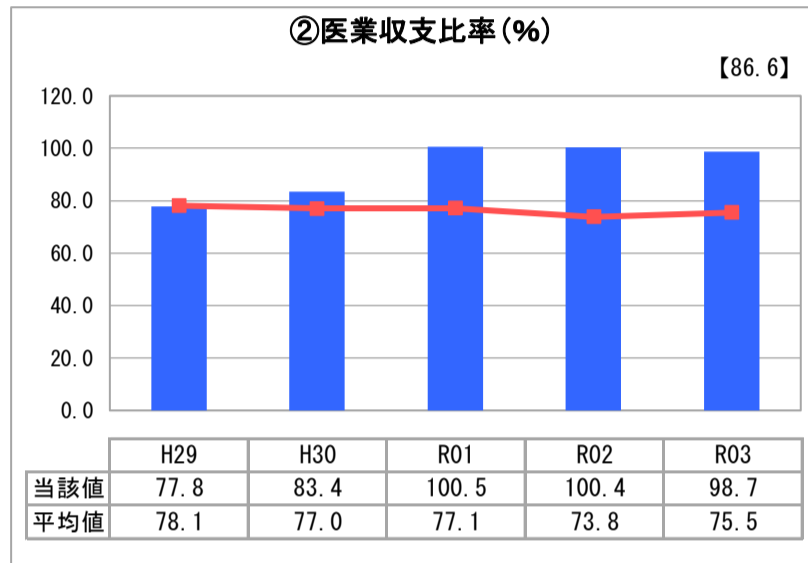
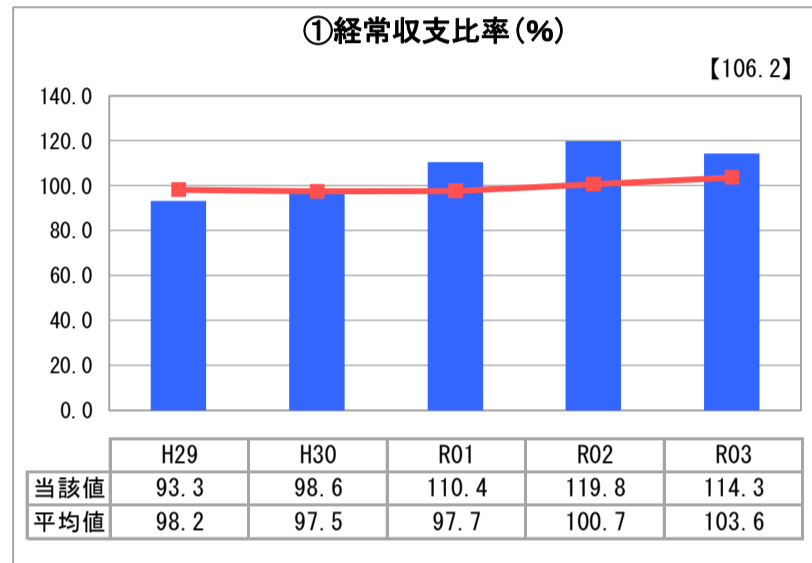
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

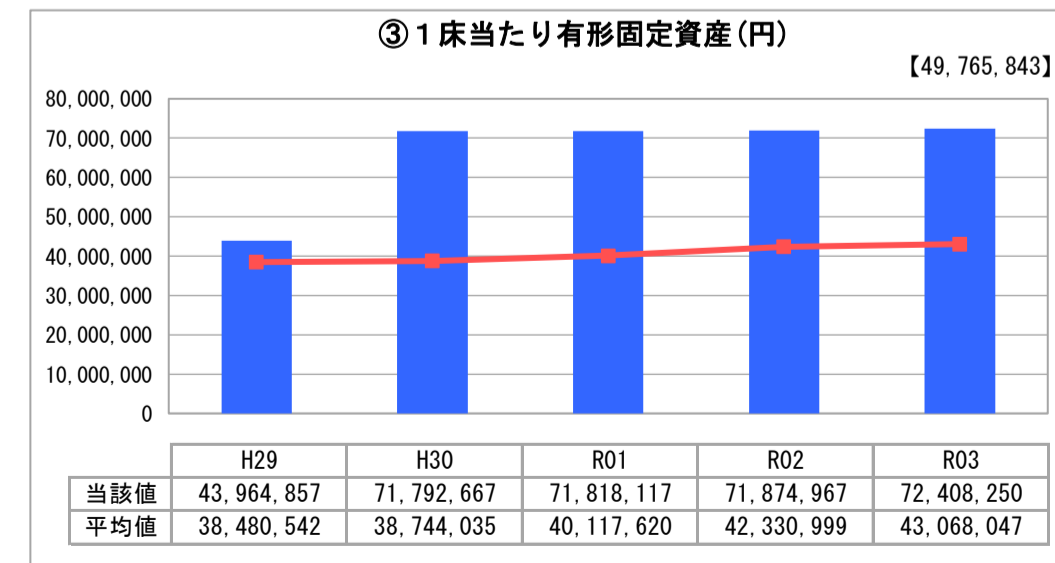
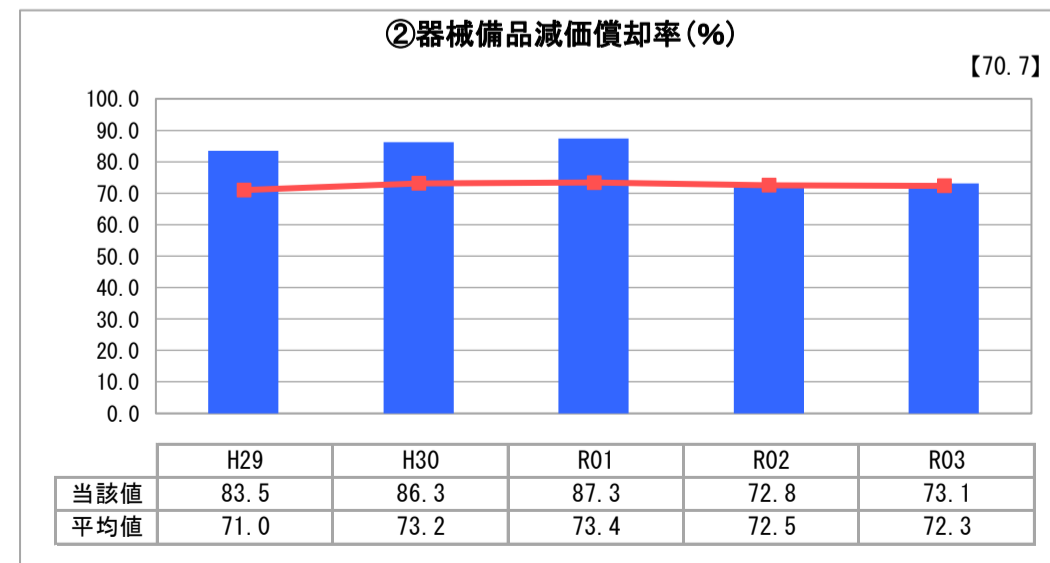
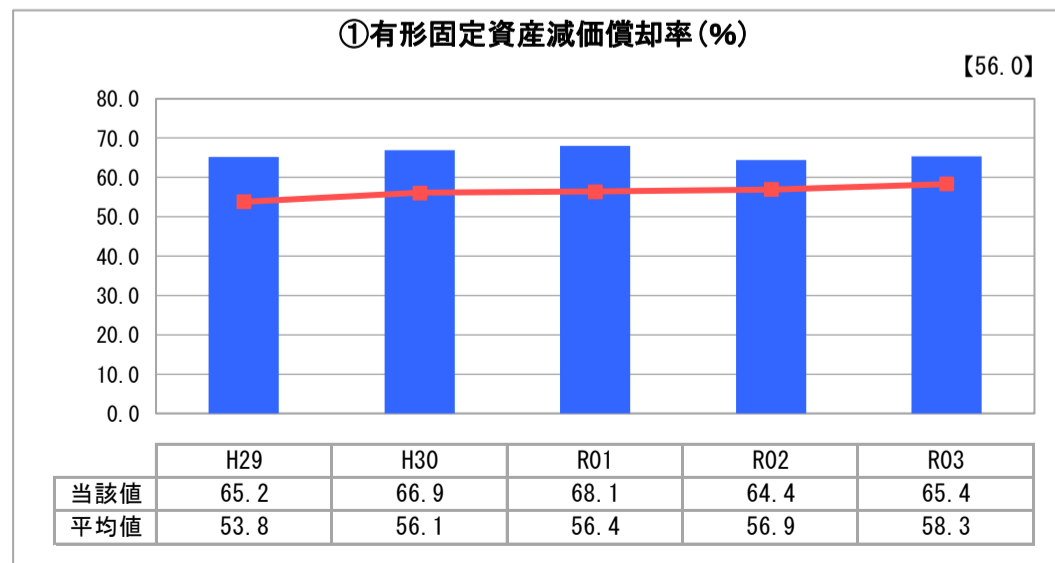
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	60
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
57	-	57

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】	令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## I 地域において担っている役割

当院は、志賀町における唯一の公立病院として、地域医療を支えていくという使命のもと、不採算診療も含め、急性期から生活期において、幅広く医療を提供する役割を担っている。救急医療体制の維持や高次機能病院の後方病院としての役割、更には地域の診療所、介護福祉施設等の後方支援なども行いながら、住民が安心して暮らすことができるよう医療体制を確保している。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

当院は、新公立病院改革プランに基づき、平成30年途中から地域包括ケア病床の設置や介護医療院の開設など病床機能の転換を行った。この結果、経常収支比率については、令和元年度から100%を超えており、医業収支比率についても、令和3年度は100%をやや下回ったものの、類似病院平均と比べ高い水準で推移している。また、令和2年度には累積欠損金も解消され、経営状況は大きく改善した。今後も経営の健全化に向けて効果的・効率的な改革を行っていく。

### 2. 老朽化の状況について

当院は、平成10年度に建物を新築したが年数の経過とともに老朽化が進み、順次、施設の改修や機器の更新を行っている。令和2年度に電子カルテを更新し、今後もCT装置やMRI装置等の高額機器の更新が控えているが、医療技術が進化する中で、医療機器等の高価化も進んでいる。このような状況により、1床当たりの有形固定資産の保有状況は増加傾向にあるが、今後は新公立病院改革プランに基づき、医療機器、施設設備投資を必要最低限に留めながら経営健全化を図っていききたい。

## 全体総括

全国的に少子高齢化を背景とした人口減少が見込まれる中、当院の地域において人口減少は顕著であり、将来にわたり患者数の減少が見込まれている。さらに、医療需要に応じた医師不足をはじめ、施設の大規模改修に多額の資金が必要となるなど、今後の病院経営は厳しい状況にあるが、新公立病院改革プランに基づいた改革を推し進め、更なる経営改善を図っていききたい。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。